



シルバーだより 第45号

かみす

自主・自立・共働・共助

神栖市

シルバー人材センター で行っている主な仕事

●事務分野

毛筆筆耕 宛名書き
賞状書き

受付・整理事務



●折衝外交分野

広報・パンフレット配布

●専門分野

一般経理事務

各種自動車運転



●屋内外の一般分野

公園清掃、除草（手抜）、
草刈（機械刈）、封筒詰め等



除草作業前



除草作業後

●技術を必要とする分野

植木手入れ（高さ4mまで）
大工工事・ペンキ塗り



植木手入れ作業前



植木手入れ作業後

障子張替え

襖張替え

網戸張替え



●管理分野

施設管理

●サービス分野

福祉・家事援助サービス、
育児支援サービス



※なお、詳細についてはシルバー人材センター事務局にお問い合わせ下さい

■本所

茨城県神栖市溝口4991番地5

TEL.0299-92-7583(代)
FAX.0299-92-7804

■波崎 支所

茨城県神栖市土合本町三丁目9809番地158

TEL.0479-48-2777(代)
FAX.0479-40-5177

電波にてPRと私からのPR

平成30年5月15日神栖市シルバー人材センター本所「ワークプラザ内」にてFMかしまの若い女性アナウンサーが来場して、毎月最終月曜日に実施している「楽しさいっぱい元気朝市」及び「ふれあいカフェごうの池」のPRをしました。参加した9名それぞれが生放送なので緊張しながら独自事業を始めた目的や苦労した事等をインバビューに答えました。

独自事業交流ショップは平成29年4月から始まり毎月1回最終月曜日午前9時から正午まで開催しています。

会員が作った朝収穫した野菜、手芸品、切り花、コーヒー、かき氷、軽食等の販売、刃物研ぎ等を行っています。

会員や一般市民の「交流」や笑顔の弾ける「居場所」になるように努力しています。多数の参加を心待ちしています。

又、就業推進委員だけでなく一緒に活動して頂く会員の方も募集していますので参加をよろしくお願いします。

(太田新町:遠藤 誠輝)



野菜



手芸品



切り花



コーヒー



かき氷



刃物研ぎ

編集後記

今年の夏は、各地で集中豪雨による被害がありましたね。神栖市は雨による被害はありませんでしたが、厳しい暑さが続き大変な思いをされた方もいらしたかもしれません。

9月になり暑さも一段落してきました。季節の変わり目には体調を崩しやすい時期です。健康には気をつけながら秋を楽しみたいですね。

広報紙発行にあたり、皆様からの協力を賜り感謝いたしております。どんな事でも結構ですのでどうぞよろしくお願ひ致します。

広報委員一同

お知らせ

●未就業会員の皆さまへ

センターでは、剪定・草刈・除草・障子張りなど会員を募集しています。また事務局には「就業情報」も掲示していますので、事務局まで気軽にお声をかけてください。



「就業情報」はホームページでも公開中です。
<http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

ボランティア活動 少しでもお役に立てればと思って

歳を取っても元気でいたい。そして頭の方も元気であって欲しいと願っております。

しかし、いくら頑張っても体の弱体化と物忘れが多くなっている状態です。私は、せめて体だけでも元気でいたいと言う気持ちで、体を動かすことに気を向けて、社交ダンスをしたり、少しばかりの畑を耕したり、舎利鳴り物保存会にて横笛を吹いたりしています。



現在、地元西宝山のシニア会に所属しており、児童公園の清掃や、区民館の清掃、そして地元にある神社の清掃や河川敷の清掃などにも参加しております。

シルバー人材センターとして参加する、日川浜海水浴場や波崎きらっせ祭り後のボランティア活動清掃などにも参加させて頂いております。少しでもお役になればなーとの思いで各種の奉仕活動に参加させて頂いております。

参加することによって、皆さんと話し合いをすることが出来、そして人と人との交流によって親睦が深まれば幸いと思っています。

いろいろな方々と会うことで、緊張感が生じ、これが認知症の発症予防にもなるとの教えもあるので、なるべくそうしたいなーと思っております。

これから幾年月を迎えることが出来るがわかりませんが、晩年の人生を豊かに過ごせるように頑張って参りたいと思っております。

(太田:本多 敏男)



常務理事兼事務局長就任あいさつ

今年の夏は記録的な猛暑が連日続きましたが、会員の皆様におかれましてはますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

本年7月1日から、当センターの常務理事兼事務局長に就任しました岡野でございます。

現在、日本の超高齢社会が急速に進展している状況下で、これからシルバー人材センターを取り巻く環境は、大きく変わってきたのではないかと思います。

少子高齢化による人手不足などの厳しい社会情勢の中で、シルバー事業への期待は大きく、高齢者の就業機会を確保するうえで、重要な役割を担っています。

しかし、全国的に会員数が減少傾向で、当センターに於いても同じような状況であり、これから会員増員のための入会促進や就業の拡大を「自主・自立・共働・共助」のシルバー人材センターの基本理念のもとに、これまで培われた会員の皆様や職員と共に知恵を出し合いながら、当センターが地域から愛され、信頼され、頼られ、笑顔で活気あふれるセンターへと、微力でございますが当センター発展に最善を尽くして参りますので、前任者同様に会員の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。



(常務理事兼事務局長:岡野 一男)

会員募集

▼会員登録の条件

- 神栖市内に居住する、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- センター事業を理解し、センターの趣旨に賛同していただいた方
- 入会説明会を受け、入会申込書等必要書類を提出した方
- 定められた会費を納入していただける方

▼会員登録するには

入会説明会を受講

↓
入会申込受付

- ・必要書類（入会申込書・入会誓約書・健康状態申告書）提出
- ・写真撮影

理事会において入会審査

↓
入会可否決定通知書・入会書類を郵送

↓
入会受付

- ・入会書類（就業内容承諾書・シルバー保険承諾書・個人情報取扱同意書）の提出
- ・年会費（2,000円）の納入

『会員登録完了』

入会説明会

本所・支所

毎月第1木曜日 午後1時30分～

※開催日が変更になる場合もあります
ので、事前にお問い合わせください。

就業規約とシルバー保険

- 会員が安全・適正に就業できるように、センターには会員の総意によって定められた就業規約（約束ごと）があります。
- 就業で万一けがなどをされた場合は、シルバー団体傷害保険で対応します。但し、労働関係法規（労災保険等）は適用されません。
- センターの会員が、就業中に他人の身体・財物に与えた損害については、賠償責任保険に加入しています（免責額10,000円のみ会員負担）

会員のひろば

『セカンドライフ』

65歳で現役を退いた。自分なりに精一杯取り組み、納得できる社会人生活ではあった。その後、取り組んだのは、フォトグラファー。若き日、サブ的志向でプロを目指したこともあるて、叶わなかった夢を職業とせずにできるセカンドライフ。

テーマは、ウォータースキー。それは、たまたま常陸川堤防でサイクリングしていて目にした学生たちの水上スキーからである。活気に満ち溢れた彼らの躍動にたちまち魅了され、虜になった。写真撮影は、テーマが決まれば、そのテーマに沿った知見と技量をひたすら高める事が、ハイ・アーティスティックを実現する。

選手達の練習や試合をつぶさに捉え、映像に収めていく。映像は吟味取捨選択し、粹を尽くしてレタッチ後、ネットを通じて選手達に届けられる。感動を与えてくれた選手達の美技が、作品となって再び感動を呼び起こす。

そんなセカンドライフが、今の生き甲斐になっている。後は、いつまで続くか体力勝負である。

（知手：菅野 誠一）



永年無事故優良運転者表彰を受賞

7月27日、神栖警察署にて、当センターの竹内利夫会員が、神栖警察署長及び神栖地区交通安全協会長より、『永年無事故優良運転者』50年以上（実質58年11ヶ月無事故）の表彰を受賞されました。この表彰は、茨城県内の各警察署と、その地区的交通安全協会が連携をして毎年行っているものであり、今回、神栖警察署管内では、10年以上～50年以上の永年無事故優良運転者18名の方が受賞。

誠におめでとうございます。これからも安全運転を続けて下さい。

（土合南：竹内 利夫）

